

### 取組の成果と今後の方向性

◎総評  
高知市地域では、全33項目の地域アクションプランについて、実行支援チームをつくり、事業推進に向けた支援を行ってきた。

農業分野では、県下随一のキュウリの産地であるJA高知春野が、キュウリの代表的な病気である黄化エン病対策として、天敵利用技術の普及を図るとともに、増収のため、炭酸ガスを施用する取り組みなどを行っている。また、JA高知市の農産物加工施設では産振補助金の活用により加工機能が強化されたほか、新商品の開発や人材育成にも積極的に取り組んだことにより、販売額を順調に伸ばしている。

商工業分野では、高知県産の竹を使った自動車用ハンドル素材や竹シートの製造において、原材料の竹の供給も安定し、順調に取引先への納入がなされているほか、アウトドア用品など他分野への新たな販路拡大に向けた取り組みも進んでいる。

観光分野では、近隣地域等との連携により滞在型・体験型観光を推進する取り組みにおいて、城西館が行う「とさ恋ツアー」の観光商品づくりを支援することにより、県内各地で商品開発が進んだ。また、中心商店街、城西館、高知おせっかい協会などの民間事業者が主体となって外国人観光客の受入態勢を強化する動きもできている。

※地域アクションプランによる雇用の創出（H24～H26） 40人

### ◎各分野の取組の成果と今後の方向性

- ・農業分野  
（キュウリ）・高収量、高品質化等の対策が進み、販売額もほぼ目標とする水準を維持しており、今後は、新しい防除技術の確立と普及を図る。  
（四方竹）・加工施設の整備により生産の安定化が図られてきた。今後は、加工能力の改善とブランド化に取り組む。
- ・林業分野  
（森の工場）・森の工場の面積が拡大し、作業道の整備も進んだことにより、素材生産量の拡大を図っていく。
- ・水産業分野  
（弘化台ブランドの創出）  
・主力となる商品が完成し、量販店や業務用食材としての販路開拓を行ってきた。今後は新たな分野への販路を拡大する。
- ・商工業分野  
（県産竹材を用いた製品展開）  
・竹ハンドル等への材料供給の安定出荷体制が確立された。今後は、新規分野への製品の展開を図る。
- ・観光分野  
（よさこい）・高知よさこい情報交流館の整備と本家よさこいの魅力向上に取り組んだ。今後は、本家よさこいの地位の確立とブランド化を図る。  
（土佐の偉人）  
・坂本龍馬や長宗我部元親などのイベントを実施してきた。今後は、関連イベントの充実とゆかりの地の魅力向上に取り組む。

### 主要な指標及び目標

項目	出発点 (2期計画策定時)	目標(H27)	直近値(H26)
主要農産物の販売額 (キュウリ、グロリオサ等 8品目の合計)	H22:76.0億円	H27:80.5億円	H26:56.4億円
森の工場における素材生産量	H22:1,707㎡	H27:4,000㎡	H26:2,653㎡
農産物加工品の販売額 (夢産地とさやま開発公社、 スタジオ・オカムラの合計)	H22:0.1億円	H27:1.7億円	H26:1.5億円
商店街の通行量(夏期・休日)	H22:5.8万人/日	H27:5.8万人/ 日	H26:5.1万人/ 日
宿泊者数	H22:123万人 (参考H21:99万人)	H27:112万人	H26:93.4万人

### 主な支援策の活用状況

- ・産業振興推進総合支援事業費補助金 4事業 7,761千円
- ・観光拠点等整備事業費補助金 4事業 32,526千円 (H24～26実績額)
- ・専門家の派遣（産業振興アドバイザー事業） 7件、延べ18回

### ● 生乳加工品の製造・販売による新しい酪農経営モデルの創出 【高知市】

**岡崎牧場** <高知市酪農農業協同組合>

#### 取組の内容

- ・安心・安全な生乳加工品の製造・販売
- ・観光地や教育の場として牧場を活用
- ・新商品の開発

#### 主な成果

- ・酪農教育ファームの受け入れ増加
- ・店舗の販売額 8,173千円(H22)→11,330千円(H26)

#### 今後の方向性

- ・新規顧客の開拓とリピーターの確保
- ・顧客ニーズに合った商品開発



### ● 県産竹材を用いた新規分野への製品展開 【高知市】

**自動車用竹ハンドル** <株式会社モ工房>

#### 取組の内容

- ・竹製自動車ハンドルの素材の製造
- ・竹シート、竹ブラン等の製造
- ・新たな分野への販路開拓

#### 主な成果

- ・須崎地区森林組合等との連携による竹材確保の仕組みの構築
- ・雇用の創出 14人（うち長期14人）

#### 今後の方向性

- ・竹材の安定確保
- ・新製品の研究・開発



### ● 近隣地域等との連携による滞在型・体験型観光の推進 【高知市】

**体験型旅行商品（とさ恋ツアー）** <城西館>

#### 取組の内容

- ・第2種旅行業免許を活用した新商品の開発
- ・ガイドブックの発行(多言語化)
- ・県下全域での旅行商品づくり

#### 主な成果

- ・新たな旅行商品の造成 32コース(H23)→46コース(H26)
- ・利用客数 1,118人(H23)→2,175人(H26)

#### 今後の方向性

- ・更なる旅行商品づくりと情報発信



### ● 「まるごと有機プロジェクト」による中山間地域の振興 【高知市】

**まるごと有機プロジェクト** <株式会社とさやま開発公社>

#### 取組の内容

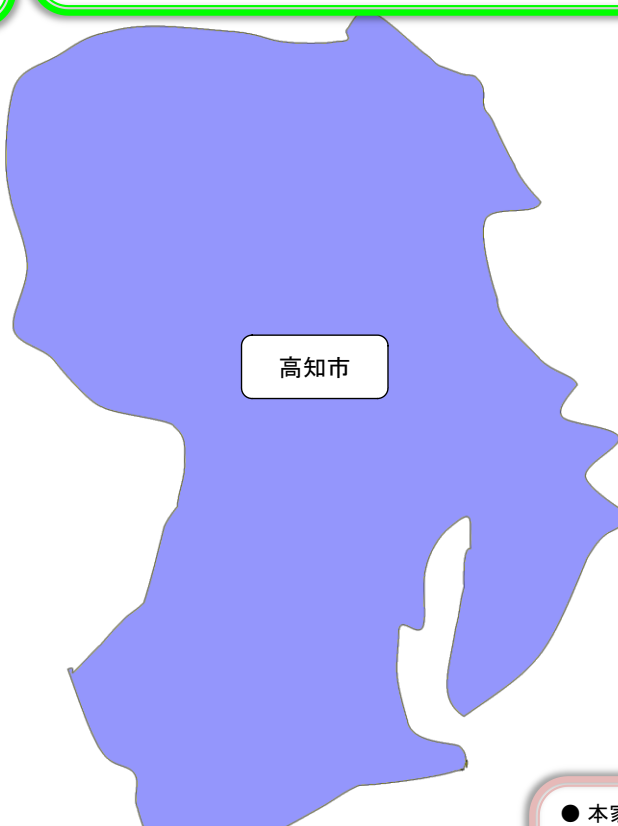
- ・有機栽培のショウガやユズを使った加工商品の製造・販売
- ・有機野菜の生産・販売
- ・四方竹の生産及び加工・販売
- ・土づくりセンターでの有機堆肥の生産・販売

#### 主な成果

- ・販売額 84,000千円(H22) →103,000千円(H26)

#### 今後の方向性

- ・新たな加工品の開発
- ・新加工施設の整備
- ・更なる販路の拡大



### ● 四方竹のブランド化による中山間地域の振興 【高知市】

**四方竹** <JA高知市特産部会、(財)夢産地とさやま開発公社>

#### 取組の内容

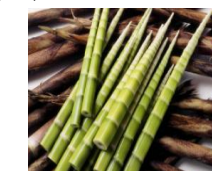
- ・製氷機、冷水機の導入による鮮度保持対策の実施
- ・ターゲットを絞った販路の拡大

#### 主な成果

- ・販売額 3,982万円(H22) →4,153万円(H26)

#### 今後の方向性

- ・栽培技術の改善
- ・加工能力の向上・整備



### ● 「食」の提供による地域農産物の消費拡大 【高知市】

**新農村婦人の家** <JA高知市女性部>

#### 取組の内容

- ・加工施設の改修に係る産振補助金の活用
- ・経営改善や販売促進に関するアドバイザー制度の活用

#### 主な成果

- ・販売額 1,500万円(H22) →2,239万円(H26)

#### 今後の方向性

- ・新たな加工品の開発・販売
- ・農家レストランなどの消費者交流の推進



### ● 本家よさこいのブランド力確立と良き文化の継承・発展 【高知市】

**本家よさこいのブランド力確立** <高知よさこい情報交流館>

#### 取組の内容

- ・高知よさこい情報交流館によるよさこいの歴史や文化のPR
- ・まちなかよさこいや全国各地のイベント参加などによる発祥の地PR

#### 主な成果

- ・高知よさこい情報交流館入館者数 累計7万人達成(H26.4.28) 10万人達成(H26.10.7)

#### 今後の方向性

- ・年間を通してよさこいで集客できるしくみづくり



### ● 春野地区の農産物(トマト等)の付加価値向上 【高知市】

**地元の農産物を使った加工品** <㈱スタジオ・オカムラ等>

#### 取組の内容

- ・地元農家と連携し、高品質な飲料・ソース等加工食品を製造
- ・首都圏の百貨店・高質系スーパーでの販売
- ・ターゲットを絞ったブランディングと販路の確保

#### 主な成果

- ・普及価格帯商品やOEM受注による売上の拡大
- ・販売額 0円(H22)→45,110千円(H26)

#### 今後の方向性

- ・量的にまとまりのある新たな販路の開拓
- ・独自性の高い新商品の開発
- ・OEM生産の拡大

